【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【公開番号】特開2005-178394(P2005-178394A)
【公開日】平成17年7月7日(2005.7.7)
【年通号数】公開・登録公報2005-026
【出願番号】特願2005-36529(P2005-36529)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ　29/42　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　29/38　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　2/01　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　29/42　Ｆ
Ｂ４１Ｊ　29/38　Ｚ
Ｂ４１Ｊ　3/04　１０１Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成21年6月2日(2009.6.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
着色体カートリッジを用いて印字媒体に印字を行うプリント装置と、
前記プリント装置に関する情報を表示可能な表示手段と、
前記着色体カートリッジの購入態様に関する複数の選択肢を含む購入ダイアログを自動的に前記表示手段に表示する自動起動処理を禁止するための自動起動禁止情報を記憶可能な記憶手段と、
ユーザによるプリント指令がなされた場合、前記着色体の現在の残量が所定の閾値以下又は未満で且つ前記自動起動禁止情報が前記記憶手段に記憶されていなかったならば、前記購入ダイアログを自動的に前記表示手段に表示し、その後、ユーザによる前記自動起動処理の禁止の指令がなされたときには前記自動起動禁止情報を前記記憶手段に記憶したあと前記プリント装置による印字を行うように制御し、ユーザによる前記自動起動処理の禁止の指令がなされなかったときには前記自動起動禁止情報を前記記憶手段に記憶せずに前記プリント装置による印字を行うように制御し、一方、前記着色体の現在の残量が所定の閾値以下又は未満で且つ前記自動起動禁止情報が前記記憶手段に記憶されていたならば、前記購入ダイアログをユーザが手動で呼び出し可能な画面を前記表示手段に表示したあと前記プリントによる印字を行うように制御する制御手段と、
を備えたことを特徴とするプリント装置消耗品購入システム。
【請求項２】
着色体カートリッジを用いて印字媒体に印字を行うプリント装置と、前記プリント装置に関する情報を表示可能な表示手段と、前記着色体カートリッジの購入態様に関する複数の選択肢を含む購入ダイアログを自動的に前記表示手段に表示する自動起動処理を禁止するための自動起動禁止情報を記憶可能な記憶手段と、を備えたプリント装置消耗品購入システムの制御方法であって、
ユーザによるプリント指令がなされた場合、
前記着色体の現在の残量が所定の閾値以下又は未満で且つ前記自動起動禁止情報が前記

記憶手段に記憶されていなかったならば、前記購入ダイアログを自動的に前記表示手段に表示し、その後、ユーザによる前記自動起動処理の禁止の指令がなされたときには前記自動起動禁止情報を前記記憶手段に記憶したあと前記プリント装置による印字を行うように制御し、ユーザによる前記自動起動処理の禁止の指令がなされなかったときには前記自動起動禁止情報を前記記憶手段に記憶せずに前記プリント装置による印字を行うように制御し、

前記着色体の現在の残量が所定の閾値以下又は未満で且つ前記自動起動禁止情報が前記記憶手段に記憶されていたならば、前記購入ダイアログをユーザが手動で呼び出し可能な画面を前記表示手段に表示したあと前記プリントによる印字を行うように制御する、

プリント装置消耗品購入システムの制御方法。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】プリント装置消耗品購入システム及びその制御方法